

toto 助成事業報告

第19回 ノーマライゼーション水泳フェスティバル
& ユニバーサルスポーツにチャレンジ

【実施日】 平成28年10月30日（日）
10:00～16:00

【会場】 練馬区立大泉学園町体育館

【募集人数】 200名（プール部門のみ）
アリーナは希望者全員

【主旨】 誰にでも楽しめる水のプログラム
を提供することにより、障害のある人もない人も共に水に親しみ楽しみを共有する事でノーマライゼーションを図る。また障害者シンクロナイズドスイミングの演技発表を行うことで障害者シンクロの理解を深め、普及を図る。併せてアリーナに於いてユニバーサルスポーツにチャレンジしその楽しさを味わう。

【参加者数】 677名

内訳 250名（競技、ゲーム、シンクロ）
96名（パフォーマンス）
152名（応援者、トゥリトネス、来賓）

【従事者数】 155名

内訳 32名（実行委員）
123名（ボランティアスタッフ）

【会議】 ・実行委員会（8回）
・各部門会議
・前日スタッフ全体打ち合わせ会

【計画】

- ① 実行委員を会員及び一般から募集し、実行委員会を組織し運営した
- ② 練馬区社会福祉協議会助成金
 - ・ toto スポーツ振興くじ助成事業金
 - ・ プログラム広告掲載協力金
 - ・ 協賛品などを募り運営した

【成果】

- ① 前回のアリーナ部門を発展させ多種目のスポーツに挑戦してその楽しさを体験した（バランスボード・トランポリン・手のひら健康バレー・ペガーボール・ヘキサスロン・ラート・ダブルタッチ・空手道）
- ② トップアスリートの演技発表や指導のもとに体験し、参加者から楽しかったと好評

を頂いた

- ③ 開会式、演技発表の司会を吉本興業の「ものいい」のお二人にお願いした
- ④ 老若男女の参加者、またスタッフも高校生から80歳代までの広い世代で運営を支え有意義な大会となった
- ⑤ 全員の協力のもと事故もなく、和やかな雰囲気の中思いやりに溢れた熱気一杯の大会であった
- ⑥ 前川区長様をご臨席下さり、開会式でご挨拶を頂いた
- ⑦ エキジビションでは今年もトゥリトネスがユーモラスで迫力一杯の素晴らしい演技を見せて下さり皆で楽しんだ
- ⑧ 競技部門では、タイムでのぴったんこ賞を作り、大勢の参加者に素晴らしい協賛品が提供出来、喜ばれた
- ⑨ 協賛会社、協賛者のご協力により参加賞を配布出来た

【決算】

toto 助成金、参加料、水連負担金で清算

toto 助成金	1,190,000 円
水連負担金	384,503 円
参加費	110,000 円
協賛金	400,000 円

【次年度への引き継ぎ事項】

- ① 参加者、スタッフから寄せられたアンケートを参考に検討を重ね、より充実した大会を継続して行けるよう努めていく
- ② 協賛会社、協賛者のご協力を引き続きお願いしていく
- ③ toto スポーツ振興くじ助成事業金の申請を行う

